

○海上自衛隊の術科学校等及び部内、部外委託教育の各課程における幹部自衛官及び行(一) 2級(相当級を含む。)以上の事務官等の学生選考について(通達)

昭和 52 年 2 月 15 日

海幕人第 641 号

改正 昭和 53 年 1 月 11 日 海幕人第 76 号 [第 1 次改正]

昭和 53 年 7 月 4 日 海幕人第 2727 号 [開発指導隊群の新編等に伴う人事関係通達の整理について 7 項による改正]

昭和 55 年 3 月 17 日 海幕人第 1012 号 [普通昇給の実施等の一部変更について(通達) 7 項による改正]

昭和 56 年 2 月 10 日 海幕人第 661 号 [普通昇給の実施等の一部変更について(通達) 7 項による改正]

昭和 56 年 10 月 31 日 海幕人第 4820 号 [出勤簿の取扱等の一部変更について(通達) 4 項による改正]

昭和 58 年 4 月 7 日 海幕人第 1407 号 [出勤簿の取扱に関する通達等の一部変更について(通達) 4 項による改正]

昭和 61 年 2 月 13 日 海幕人第 690 号 [普通昇給の実施に関する通達等の一部変更について(通達) 12 項による改正]

昭和 62 年 11 月 27 日 海幕人第 5805 号 [普通昇給の実施に関する通達等の一部変更について(通達) 4 項による改正]

昭和 63 年 4 月 8 日 海幕総第 1814 号 [海上自衛隊地区病院の共同機関化に伴う通達の一部変更について 15 項による改正]

昭和 63 年 12 月 15 日 海幕総務第 6505 号 [防衛庁組織令等の一部改正に伴う関連通達の一部変更について(通達) 16 項による改正]

平成 7 年 12 月 19 日 海幕人第 5285 号 [第 2 次改正]

平成 9 年 1 月 20 日 海幕人第 211 号 [第 3 次改正]

平成 10 年 12 月 8 日 海幕補第 5721 号 [第 4 次改正]

平成 12 年 3 月 3 日 海幕補第 1075 号 [研修生等(専攻科課程に準ずるものを除く。)の選抜等の一部変更について(通達) 2 項による改正]

平成 14 年 3 月 22 日 海幕人第 1600 号 [海上自衛隊訓令等の一部改正に伴う関連通達の一部変更について 2 項による改正]

平成 18 年 3 月 27 日 海幕人第 2008 号 [第 5 次改正]

平成 18 年 4 月 1 日 海幕人第 2266 号 [第 6 次改正]

平成 18 年 4 月 3 日 海幕人第 2308 号 [第 7 次改正]

平成 21 年 7 月 31 日 海幕人第 2308 号 [第 8 次改正]

平成 22 年 12 月 27 日 海幕人第 9805 号 [第 9 次改正]

令和 2 年 3 月 9 日 海幕人第 137 号 [第 10 次改正]

海上幕僚長から各部隊の長・各機関の長あて

海上自衛隊の術科学校等及び部内、部外委託教育の各課程における幹部自衛官及び行(一) 2級(相当級を含む。)以上の事務官等の学生選考について(通達)

標記について、別紙のとおり定める。

なお、海幕人第 181 号(42. 1. 16)は廃止する。

添付書類：別紙

別 紙

幹部自衛官及び事務官等の学生選考実施要領

1 課程別応募資格

別途通知する。

2 選考手続基準日

(1) 幹部各課程学生等応募者選考(選抜)票(MSO-P-251)(以下「選考票」という。)の作成及び応募資格の算定等の選考基準日(以下「基準日」という。)を2月15日とする。

(2) 補充選考を実施する場合は、その都度別に指示する。

3 選考票の作成及び提出

次の表に掲げる所属長は、基準日現在において応募資格を有する応募者について、選考票を作成し、幹部学生等候補者名簿(MSO-P-242A)を添えて、3月1日までに海上幕僚長に提出する。

海幕、部隊、機関	所属長等
海 幕	部長、監察官、首席法務官、首席会計監査官、首席衛生官
自艦隊、護艦隊、空団、潜艦隊、教空団、練艦隊、シ通群、海洋対潜群、各護群、訓指群、掃群、各空群、各潜群、開発群、情報群及び各教空群の司令部	司令官、群司令
各総監部	総監
自艦隊、護艦隊、空団、潜艦隊、教空団の直轄部隊、各地隊、練艦隊、シ通群、海洋対潜群、各護群、訓指群、掃群、各空群、各潜群、開発群、情報群及び各教空群の各隊(所)	隊(所)の長
各地隊、練艦隊、海洋対潜群及び各潜群の直轄自衛艦	自衛艦の長
警務隊、潜医隊、印刷隊、東音及び業務隊	部隊の長
機関(海上幕僚長の監督を受ける自衛隊地区病院を含む。以下同じ。)	機関の長

4 学生の選考等

海上幕僚長が選考する。ただし、幹部専修科教官課程学生については次による。

(1) 学生の選考

ア 学校等教官の配置にある者

(ア)配置指定権者は、課程の各期別に教育を受けさせる必要のある者の階級及び氏名を海上幕僚長に報告する。

(イ)海上幕僚長は、前号の報告により、学生員数を定め、配置指定権者に通知する。

(ウ)配置指定権者は、前号の通知により、学生を選考し、海上幕僚長に報告する。

イ 教官等の配置にない者

教官養成計画に基づき、海上幕僚長が選考する。

(2) 学生の入校

海上幕僚長が命ずる。

5 その他

(1) 選考票及び幹部学生等候補者名簿の様式は付紙第1及び付紙第2のとおりとし、事務官等は、これらの様式を準用する。

(2) 幹部学生等候補者名簿は、幹部自衛官と事務官等とは別葉に作成する。

付紙第 1

年 月 日提出

幹部各課程学生等応募者選考（選抜）票										
応募者記入欄	所 属 配 置		階 級	幹部名簿番号		頭 文 字				
	(. .)		(.)	氏 名	(ふりがな) S . .		生 (才)			
	経 歴 等					応 募 課 程				
	学 歴	(.) 卒			部 内 学 歴			第 1	第 2	第 3
	期 別	期		免 許 等	特 技		分 類			
	入 隊 年 月 日 (経 過 年 月)	(. - .)		留 米 部 外 研 修 等				区 分		
	海 上 (航 空) 勤 務 年 月	(-)		英 語 素 養		A B C D		課 程 名		
関 連 業 務 経 験 年 数	(-)		過 去 3 年 の 病 気 等							
身 体 官 印	合 否	審 査	資 格 記 入 事 項		賞 罰	※希望受験対策名				
	医 官		抄 本 保 管 責 任 者 印							
配 置 指 定 権 者 所 見	(官職氏名印)								序 列 /	
所 属 長 所 見	最 適 適 やや適 不 適								序 列 /	

MSO-P-251

記 入 要 領

- 経歴等
 - 学 歴：学部、科名まで記入する。
 - 期 別：幹候、飛幹候、部内幹候、幹部予定者各課程の期別を記入する。公募幹部については相当期を記入する。
例 幹候15期、飛幹候8期、部内幹候6期、幹予15期、公募（幹候12期相当）
 - 特 技：特技番号を記入する。
 - 海上（航空）勤務年月：海上勤務年数を記入し（ ）内は航空部隊勤務年数を記入する。
 - 関連業務経験年数：志望課程に対する関連業務経験年数を記入し（ ）内は第2志望に対するものを記入する。
 - 英語素養：次の基準に該当するものに○印をつける。
A：解読、会話ともに支障なし。
B：読解に支障なく、会話はおゝむね実用にとりる。
C：1ヶ月程度の講習でBの域に達する見込がある。
D：語学力不足である。
 - 過去3年の病休等：病名、期間、日数を記入する。
- 応募課程
 - 分 類：術校等、留学、部内委託、部外委託、部外研修、防大研修等を記入する。
 - 区 分：中級、専門、特修科、専修科、潜水艦、航空士、大学院学生、聴講生、研究生等を記入する。
- 所 見
 - 配置指定権者所見：応募者が補職の職にある者については直属の上司の所見。
 - 序 列：同一所属において、同一課程応募者ごとの序列を付する。

付紙第 2

海上幕僚長 殿

件名 (号)
年 月 日 提出

幹部学生等候補者名簿						
所 属 長	職 名			階級 氏 名		
整理 番号	志望課程			階級	氏 名	第2 志望
	分類	区分	課程名			
※						

(提出用)

MSO-P-242A

記入要領

- 1 分 類
 術校等、留学、部内委託、部外委託、内外研修、防大研修等を記入する。
- 2 区 分
 中級、専門、特修科、専修科、潜水艦、航空士、大学院学生、聴講生、研究生等を記入する。
- 3 その他
 (1) 切り取り線で切り離し、提出用のみ提出する。
 (2) 自衛官と事務官等とは別葉とする。

注 ※印は記入しない
切り取り線

(所属長控用) 年 月 日 提出

幹部学生等候補者名簿						
所 属 長	職 名			階級 氏 名		
整理 番号	志望課程			階級	氏 名	第2 志望
	分類	区分	課程名			

MSO-P-241A